

「本リリース御案内は、経済産業記者会、経済産業省ペンクラブ及び消費者庁記者クラブに行っております。」

報道各位へのお知らせ

平成24年10月15日

nite National
Institute of
Technology and
Evaluation

独立行政法人 製品評価技術基盤機構

製品安全センター

石油ストーブによる事故の防止について（注意喚起）

これから冬を迎え暖房器具を使う機会が増えますが、暖房器具の事故は、火災を伴う場合が多く、火災による物的被害と共に人的被害も多く発生しています。特に昨年の震災以降、節電指向が高まり、石油ストーブを使用する家庭が増加し、事故が増加しています。

NITE（ナイト：独立行政法人製品評価技術基盤機構、理事長：安井 至、本所：東京都渋谷区）製品安全センターに通知された製品事故情報（※1）のうち、石油ストーブ（※2）による事故は、平成19年度から23年度の5年間に515件（※3）ありました。

石油ストーブの事故515件の被害状況は、死亡72件、重傷20件、軽傷136件、拡大被害（※4）233件等がありました。また、火災（※5）を伴った事故は全体の67%、345件ありました。

石油ストーブによる事故は、使用を開始する10月頃から増加し始め、12月から1月がピークになります。また、誤使用・不注意等使い方に関連する事故が半数以上を占め、火災を伴った場合には人的被害に至る傾向が強くなることから、製品を正しく安全に使用していただき、事故を防止するために記者説明会を開催しますので、ご案内いたします。

（※1）消費生活用製品安全法に基づき報告された重大事故及び、非重大事故やヒヤリハット（被害なし）も含む。

（※2）石油ストーブは自然通気形開放式石油ストーブ、半密閉式石油ストーブ、密閉式石油ストーブを含む。

（※3）平成24年8月31日現在、重複、対象外情報を除いた件数で、事故発生日に基づき集計。

（※4）製品本体の被害にとどまらず、周囲の製品や建物に被害が及ぶことを拡大被害としている。

（※5）火災のうち、壁や畳、ふすま等の建物や建具の一部以上が焼損したものの。

1. 記者説明会について

日時：平成24年10月18日（木曜） 10：00～（開場9：00）

場所：ナイトスクエア（東京都渋谷区西原2-49-10 NITE 1階）

※参加御希望の方は、平成24年10月17日（水曜）18：00までに「記者説明会参加連絡先」へ必ず御連絡ください。
会場準備のため必要ですので、御協力くださいますようお願いいたします。

2. 説明する内容

NITEに通知された「石油ストーブの事故」の状況とその傾向、事故事例及び未然防止のポイント等を再現実験映像を紹介しつつ、説明いたします。

また、「電源コード及び配線器具の事故」の状況についてもあわせて説明いたします。

3. 当日入館時のご注意

NITE 本所（東京都渋谷区）では、入館管理システムを運用しております。

入館時： 受付で外来者用入館許可証をお渡しますので、ゲートにかざして入館してください。

（館内では許可証を首から下げてください。）

退出時： 許可証を受付に返却してください。

御手数をお掛けしますが、御協力くださいますようお願いいたします。

（本件に関するお問い合わせ先）

○記者説明会前々日まで

製品安全センター製品安全調査課長 葛谷（くずや）

担当者 亀井、山城

電話 06-6942-1113

○記者説明会前日及び当日

製品安全センター製品安全調査課

担当者 葛谷、亀井、山城

電話 03-3481-6566（製品安全企画課）

○記者説明会翌日以降

製品安全センター製品安全調査課

担当者 葛谷、亀井、山城

電話 06-6942-1113